



2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

サブテーマ : 会員一人一人の好意と友情を深めよう

2010~2011年度 RIテーマ



2011年4月11日 No.1650

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Rソング斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 会長の時間
5. 食事と交歓
6. 出席率・スマイルボックスの発表
7. 委員会・幹事報告
8. 卓話(R情報)
9. 閉会点鐘

今後のプログラム

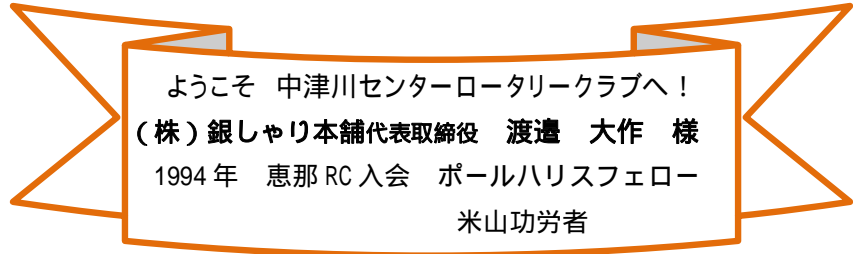
- 4/18 地区協議会報告
- 4/25 卓話(新世代)
- 5/2 特別休会
* * * *
- 4/18 3~4月度 IDM

前回の出席率

4/4 82.61% (38/46)
 会員総数 46名
 出席免除者 3名
 3/28 補正 86.05% (37/43)
 【メーカーキャップ】
 郷原基幸君、伊藤博行君、可児豊司君、安藤茂君、田中信博君、丸山充信君、立木亮治君、石川英治君(中津川)

✓ 会場設営

4月度 新世代・出席・会報



ようこそ 中津川センターロータリークラブへ！
 (株)銀しゃり本舗代表取締役 渡邊 大作 様
 1994年 恵那RC入会 ポールハリスフェロー
 米山功労者

会長の時間

先週3月28日の早朝例会のあと先の東日本大震災義捐金等について基金管理委員会織田光好委員長に委員会の開催をお願いしました。委員会からはこの未曾有の大震災に当クラブも応分の義捐金を基金から捻出という結論をいただき、その後開催しました第9回定例理事会において本年度一般会計にある基金積立金と基金より合わせて100万円を東日本大震災義捐金として、中津川市をとおしてお渡することになりました。3月30日午前11時に当クラブから私と南裕之幹事、鷹見憲三エレクト3人で大山耕二中津川市長にこの災害でお亡くなりになった方、被災された方に私ども中津川センターロータリークラブ会員一同のお悔やみと、お見舞いの気持ちを伝え、災害義捐金として中津川市長にお渡ししました。市長より中津川センターロータリークラブに対してお礼の言葉と貴重な義捐金は市をとおして災害地の皆様に有効に使わせていただくとのお言葉がありました。先日中華民国、新莊ロータリークラブより此度の東日本大震災に対してお見舞い状をいただきましたが同ロータリークラブより4月1日に災害義捐金を送っていただきました。新莊ロータリークラブのご意向で当クラブを通して中津川市にお渡します。また、お願いでございますが会員皆様のお気持ちの分をプラスしてこの新莊ロータリークラブの皆様と合わせて中津川市にお渡ししたいと思います。何卒ご理解いただきご協力お願い申し上げます。



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【発行責任者】

会長 勝野正彦
 幹事 南 裕之
 会報 小栗正義
 (原稿送付先:
mao.oguriya5151@gmail.com)

例会場: 中津川商工会議所

例会日: 月曜日 12:30~13:30

事務局: 中津川商工会議所 3階

TEL: 0573-66-7301 (事務局)

携帯: 090-3580-0397 (南幹事)

E-mail: info@2630ncrotary.org

URL: <http://www.2630ncrotary.org>

PETS報告

「石井惣司ガバナーエレクトのRI 会長テーマ・強調事項・地区活動方針について」

鷹見憲三 会長エレクト

ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、よりよい社会を創り、平和な世界を築くために貢献することです。その人間関係の改善のためには一人一人の善意を呼び起こし、奉仕の理想を発揚する必要があります。奉仕の精神は深い信頼と友情によって発揚出来るものですから、その出発点は親睦活動です。そして例会により親睦が生まれ、奉仕の理想が高揚される。こうして生まれた奉仕の精神を実践するには、職場が身近にあり、ここに職業奉仕が生まれます。この職業奉仕こそロータリーの本質であり、また社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の出発点となります。留意したいのはロータリーの奉仕活動はそれ自体が目的であるよりは、むしろ、ロータリアンに奉仕の実施訓練をさせるためのものである、という点であります。



国際協議会でカルヤン・パネルジーRI会長エレクトは、「Reach within to embrace humanity こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」とテーマを発表され、人間の一番大切な「こころ」の問題を取り上げられました。RI会長エレクトの三つの強調事項は「心」そしてすべての出発点は家庭であると強調されています。

「強調事項」第一：家族 全ては家族から始まる。それから私達は、安全な飲み水、衛生設備、保健に目を向けることになる。世界に平和をもたらすためには家庭と家族から始めることです。

第二：継続 今までなしてきたことで非常に長く行ってきたよいことをさらに続けること。例えば安全な水の提供、疾病予防、識字率の向上、ポリオ撲滅、等々。次のレベルに高め、ロータリー財団の未来の夢を支援しなければなりません。発展が繁栄、平和につながる。

第三：変化 ロータリーを通じて世界を変えてゆかねばならない。マハトマ・ガンジーは言っています。「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」と。「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」平和、調和、友情の精神の中で変化をもたらし、すべての人々のために、更に喜びある世界を築いていこうではありませんか。



Smile Box

➤ 本日は鷹見憲三会長エレクトの研修会議の報告です。宜しく願い申し上げます。

会長 勝野正彦、副会長 山本正博、幹事 南 裕之

➤ 3月19日に会長エレクト研修会議（PETS）を無事済ませました。7月から皆さんのご協力宜しくお願い致します。

会長エレクト 鷹見憲三

➤ 私事、病気療養中は遠方にも拘りませず、又自宅の方にもお出掛け下さり、クラブから又多数の会員の皆様より、お見舞い、激励を頂き誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。「肺ガン」なんかには負けてられません。3件程決着を付けなければならぬ仕事が残っています。これを片付けてから「悠々自適」の生活に入るつもりです。それまでは宜しくご指導下さい。

可児豊司

➤ 可児豊司君が退院されて、本日より例会に出席されました。お元気になられておめでとうございます。

磯村邦彦

➤ 早朝例会ご利用頂きありがとうございました。

佐古和也

➤ 誕生日を祝って頂き有難うございました。

郷原基幸、伊藤 隆、宮田義和

➤ 妻の誕生日を祝って頂き有難うございました。

安藤 茂、鈴木捷也、小倉忠雄、宮田義和

➤ 結婚記念日を祝って頂き有難うございました。

小椋一朗

➤ ゴルフ同好会コンペで優勝しました。

熊崎金良

➤ ゴルフ同好会準優勝ありがとう。

中田義昭

➤ 2日のゴルフコンペでドラコンと4位馬券ゲットしました。

鈴木捷也

➤ 4月10日予定の中川神社の例大祭ですが、今回の東日本大震災の現況を鑑み、奉納行事を自粛し、式典のみとし、そう費用50万円を取敢えず義援金とする事としました。尚、同日開催の落合の白山神社も、又4月17日開催の蛭川の安弘見神社も式典のみの開催となる様です。ご理解下さい。

中川神社氏子会会長 可児豊司

➤ 4月3日の朝日新聞ににぎわいプラザ 地下ホールで上映予定の「シマ栄座」の紹介を大きく掲載して頂きました。

山本正博

➤ 早退します。

吉川光彦

➤ 先日のゴルフ同好会での、罰金をスマイル致します。

ゴルフ同好会一同